

# 輝水だより (第38号)

[問い合わせ先] 島根県環境生活部環境政策課

湖沼環境係 電話:22-5562

平成 13年2月の宍道湖・中海の水質状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

## 1. 調査地点



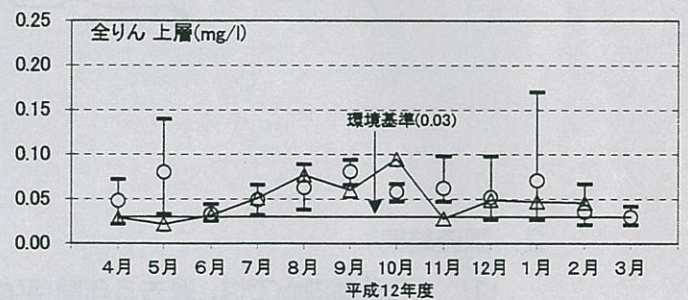
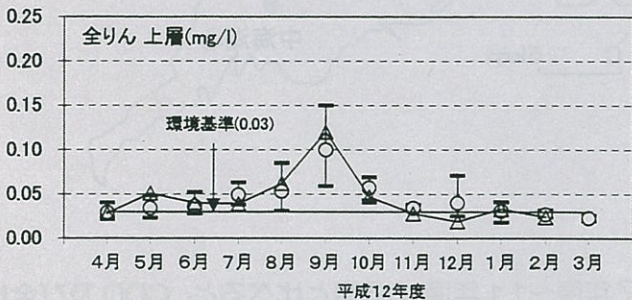
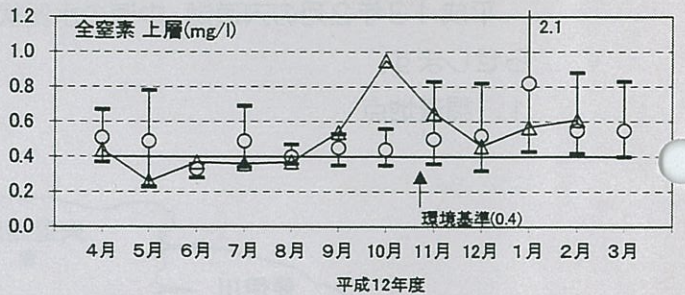
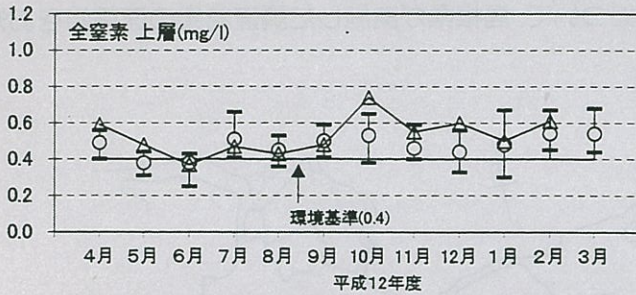
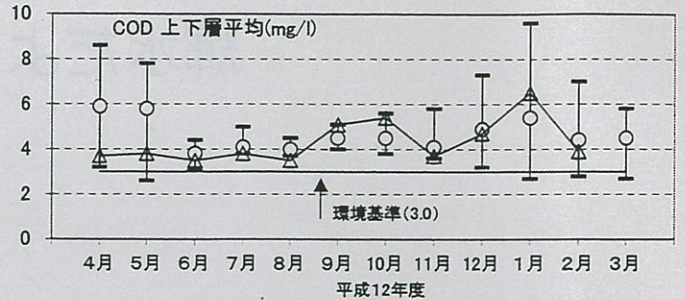
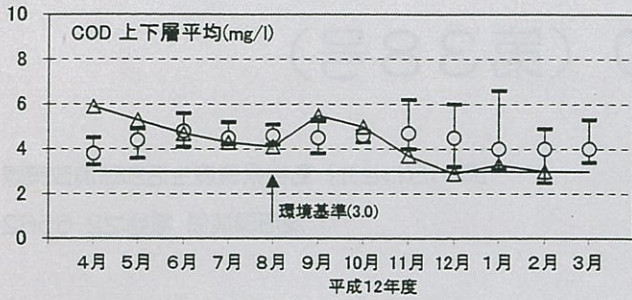
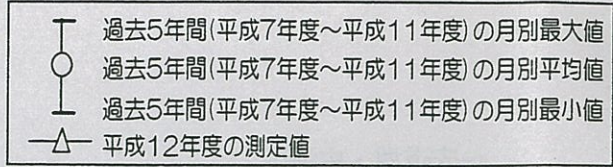
## 2. 調査結果

- (1) 宍道湖湖心では、過去5年間(平成7年度～11年度)の同月と比べると、COD及び全りんは平均値より低く、全窒素は高い濃度でした。
- (2) 中海湖心では、過去5年間の同月と比べると、CODは平均値より低く、全窒素及び全りんは高い濃度でした。

項目	単位	環境基準 (湖沼AⅢ類型)	宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考]*平成11年度平均	
			12月	1月	2月	12月	1月	2月	宍道湖 (湖心)	中海 (湖心)
水温(上層)	°C	—	11.2	4.5	4.5	11.9	6.0	4.9	—	—
pH(上層)	—	6.5～8.5	7.9	7.8	7.9	8.9	8.5	8.7	—	—
COD(全層平均)	mg/l	3以下	2.9	3.3	3.0	4.7	6.5	3.9	4.7	4.4
SS(上層)	mg/l	5以下	2	8	4	6	8	9	7	6
DO(上層)	mg/l	7.5以上	10	12	13	10	11	13	10	9.5
DO(下層)	mg/l	7.5以上	5.3	10	12	1.6	6.9	4.4	8.4	4.6
全窒素(上層)	mg/l	0.4以下	0.60	0.50	0.61	0.46	0.57	0.61	0.50	0.52
全りん(上層)	mg/l	0.03以下	0.019	0.033	0.024	0.049	0.047	0.046	0.058	0.053
Cl(上層)	mg/l	—	1900	2600	2000	8100	11000	7200	2200	8800
Cl(下層)	mg/l	—	2000	2800	2200	15000	13000	15000	2500	14000
クロロフィルa(上層)	μg/l	—	4.5	19	7.6	23	33	39	23	24

\*平成 11年度公共用水域測定結果による。





突道湖湖心における各水質の月変動

中海湖心における各水質の月変動

[水質の用語]

- pH 水の酸性、アルカリ性を示します。pHが7のときは中性、これより数値が高い場合は、アルカリ性、低い場合は酸性です。海水は8.2、河川水は7前後です。また、植物プランクトンが大量に発生すると上昇します。
- COD 湖水の中の有機物による汚れを示す指標です。数値が大きいほど有機物による汚れが大きいことを示します。
- SS 水中に漂っているゴミやプランクトンの量を示します。
- DO 水に溶けている酸素の量を示します。水に溶け込むことのできる量は温度によって異なり、温度が低いほどよく溶けます。
- 全窒素 水中の窒素の量を示します。全りんと同様にプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- 全りん 水中のりんの量を示します。
- クロロフィル a 植物プランクトンに含まれる葉緑素(クロロフィル a)の量を示します。この量が多いほど、植物プランクトンが多いことを示します。
- Cl 海水の割合を示す指標です。数値が大きいほど海水が多く混合しています。海水の塩素イオン濃度(Cl)は18800mg/lです。